

RFID導入のご提案

RFIDとは

RFID とは無線通信によって情報をやりとりする装置、またその技術のこと

(Radio Frequency IDentification：電波による個体識別の略)

RFIDタグ バーコードタグと違い、電波で複数一括読み取りを可能にしたタグのこと



インレイはタグ内に埋め込むこともシールにして貼付けることも可能です。
大きさや形状もある程度自由度があります。

RFID 導入のメリット

① 棚卸業務の効率化

導入前

2人×12時間



導入後

1人×1時間

電波による非接触（数十センチ～数メートル）の素早い一括読み取りで棚卸業務の効率を大幅に改善できます。また、バックヤードの高いところに積まれた商品も読み取ることができます。

（弊社での店舗テストでは、アパレル 1 店舗において6,000アイテムを約23分で読み取り完了）

導入機器



BHT615QUMWB



BHT1281QULWB-CE



② レジ業務の効率化

導入前

1点ずつ
バーコード読み取り



導入後

レジ台に置くだけで
読み取り

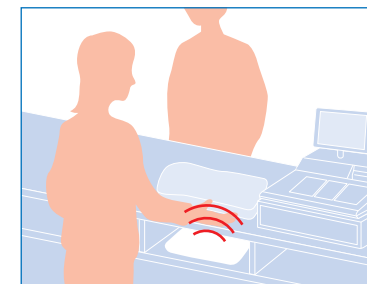
商品を「たたむ」、「包装」している間に、タグの読み取りができるため、レジ作業の効率向上、顧客満足度向上ができます。お客様との会話も増えます。

（参考：バーコードで 270 顧客だったところ、RFID で 600 顧客に）

導入機器



UR20



RFID 導入のメリット

③出荷業務の効率化

導入前

バーコードでの1点ずつの
出荷検品と紙伝票発行



導入後

商品タグの一括読み
取りによる出荷検品

複数の商品タグを、重複読取無しで一括読み取りが可能となり、また、データが電子化されているため、紙伝票が不要となり、**事前出荷情報 (ASN) を即座に店舗に送ることが可能となります。**

導入機器



BHT615QUMWB



BHT1281QULWB-CE



④入荷業務の効率化

導入前

開梱して読み取り



導入後

箱外から読み取り

電波による非接触読み取りができるため、箱の外部から読み取りが容易にできます。

入荷作業の効率化により、**店頭ですばやく品出し**をすることができます。場合によっては、入荷検品レスも可能になります。

導入機器



BHT615QUMWB



BHT1281QULWB-CE



RFID 導入のメリット

⑤商品管理精度の向上

導入前

2ヶ月毎の棚卸



導入後

棚卸回数増加
で正確性向上

商品の個品管理ができるため、管理精度が向上します。また、棚卸業務の効率化より棚卸回数を増やすことが可能となり、店頭での欠品を防止することができます。

導入機器



BHT615QUMWB



BHT1281QULWB-CE



⑥購買行動情報の取得

導入前

POS 情報の
収集



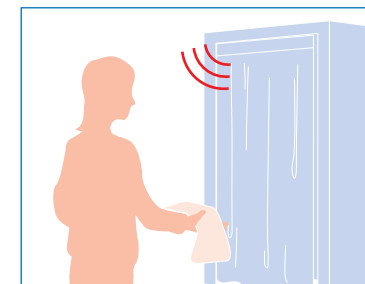
導入後

POS 情報+お客様の
購買行動情報の収集

RFID アンテナを陳列棚や試着室などに配置することで、「試着回数と購買の関係」や「人気商品とレイアウトの関係」といった店舗運営に有用となる消費者ニーズの収集が可能となり、根拠のある提案型の商品提供が可能となります。

導入機器

棚置き型やシェルフ型のリーダー



RFID 導入のメリット

⑦店頭在庫の詳細把握

導入前

棚卸時に
詳細区分を把握



導入後

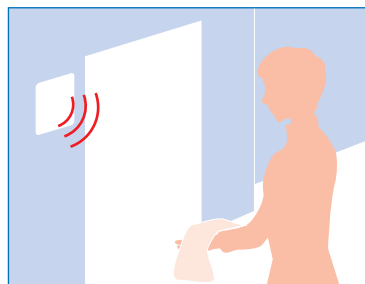
インショップゲートにより
品出し品戻しを自動記録

店頭とバックルーム間の商品の移動時に、品出し品戻しの履歴（数量とアクション区分）を自動記録することで、**店頭在庫の中での詳細区分を把握**できます。

導入機器



UR20



⑧万引き防止コストの低減

導入前

商品タグとは別に
万引き防止タグを取付け



導入後

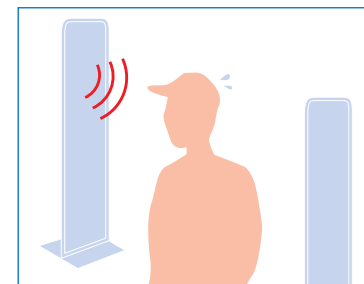
商品タグと万引き
防止タグを兼用

商品タグとは別に取り付けていた万引き防止タグが不要となり、**コスト低減に貢献**します。
UHF 帯 RFID にすることで、ゲート幅が拡張します。（天井への設置も可能になります。）

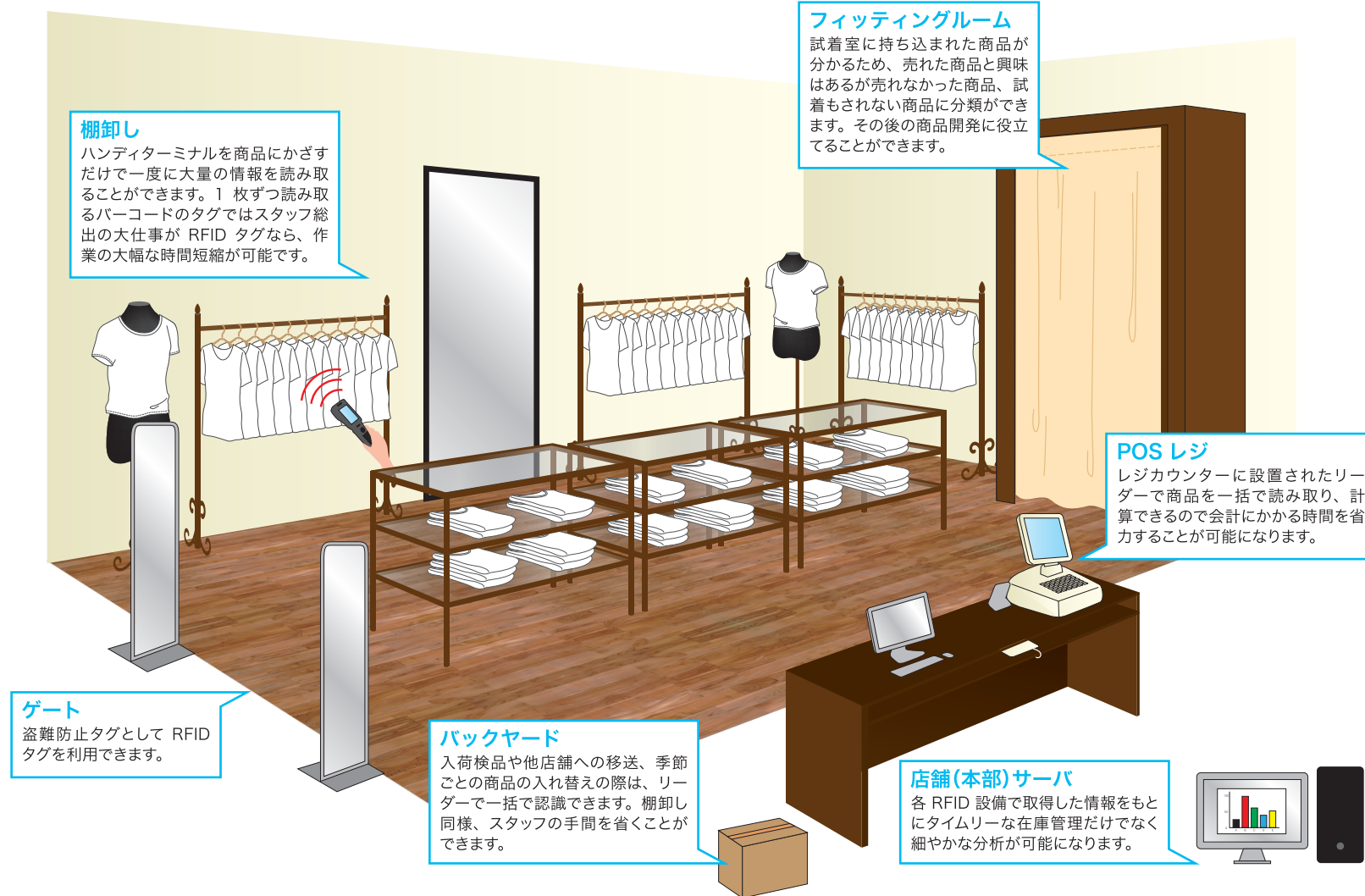
導入機器



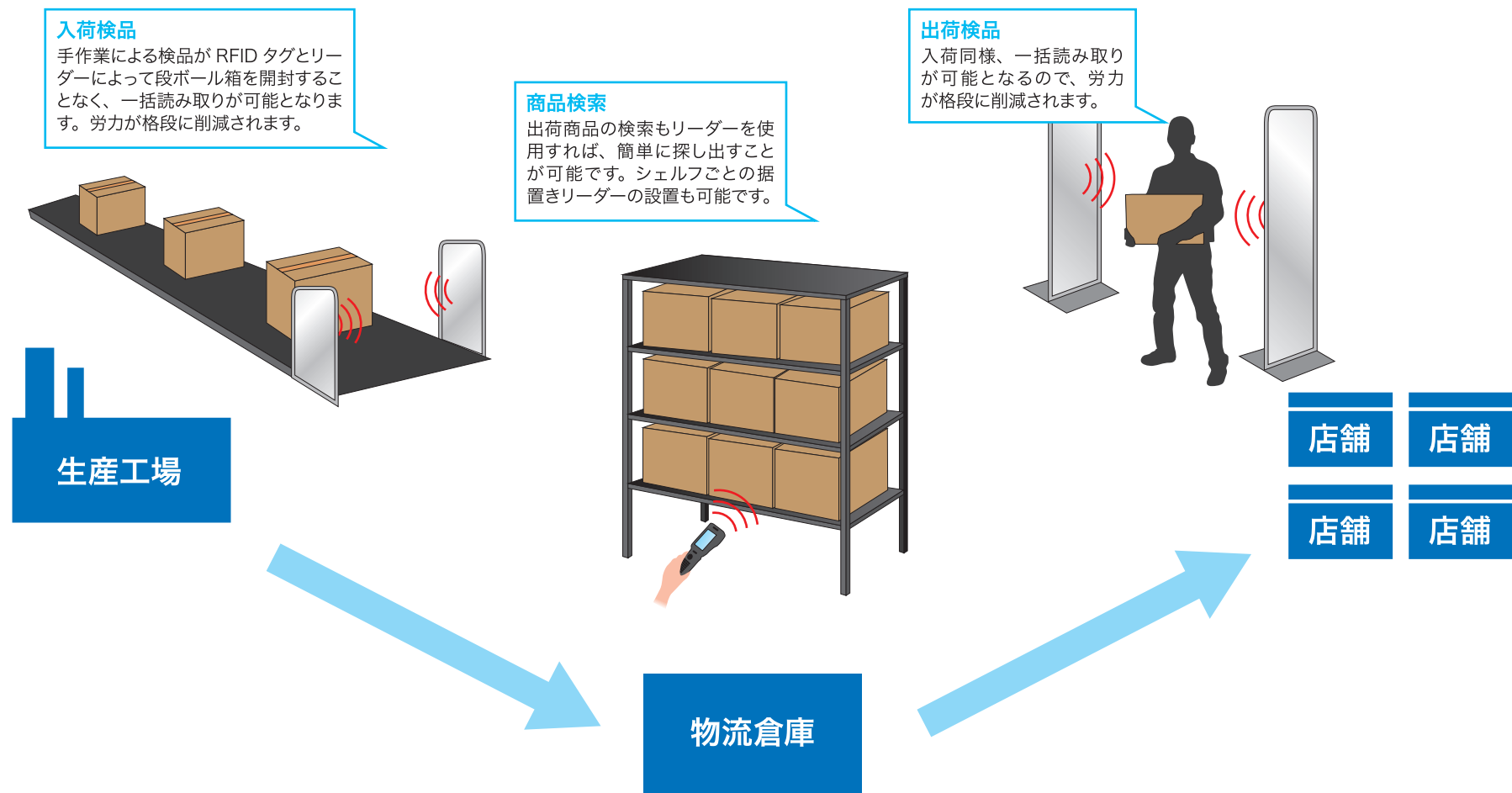
RFID UHF 帯対応防犯ゲート



売り場での導入効果



物流面での導入効果



導入時に必要となるハードウェア

ハンディ (UHF 帯 RF タグハンディーターミナル)



BHT615QUMWB

免許不要



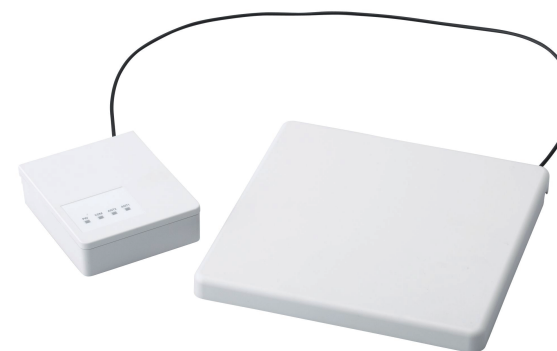
BHT1281QULWB-CE

要免許

- 抜群の読み取り性能
- コンパクトで使いやすい形状
- 360°全方向読み取り
- ★ タグへのエンコードも可能

※新電波法（2012年7月25日改正）に対応

テーブルスキャナ



UR20

免許不要

- POS に最適な読み取り性能
- 省スペース設計
- POS・PC と簡単接続

その他オプション RFID ゲート、スマートシェルフ、スマートフィッティング等（必要に応じて他社製品もご紹介が可能）

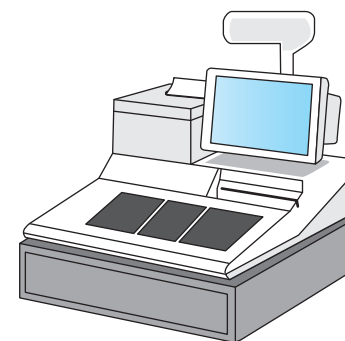
POS や PC へ容易に接続できるソフトウェア

POS へ接続するためのソフトウェアをご提供

POS 端末上でアプリケーション構築を構築するための OPOS ドライバをご提供できます。

POS への接続が簡単！

※既存の基幹システムへの接続設定が別途必要になります。



PC からの制御するための DLL をご提供

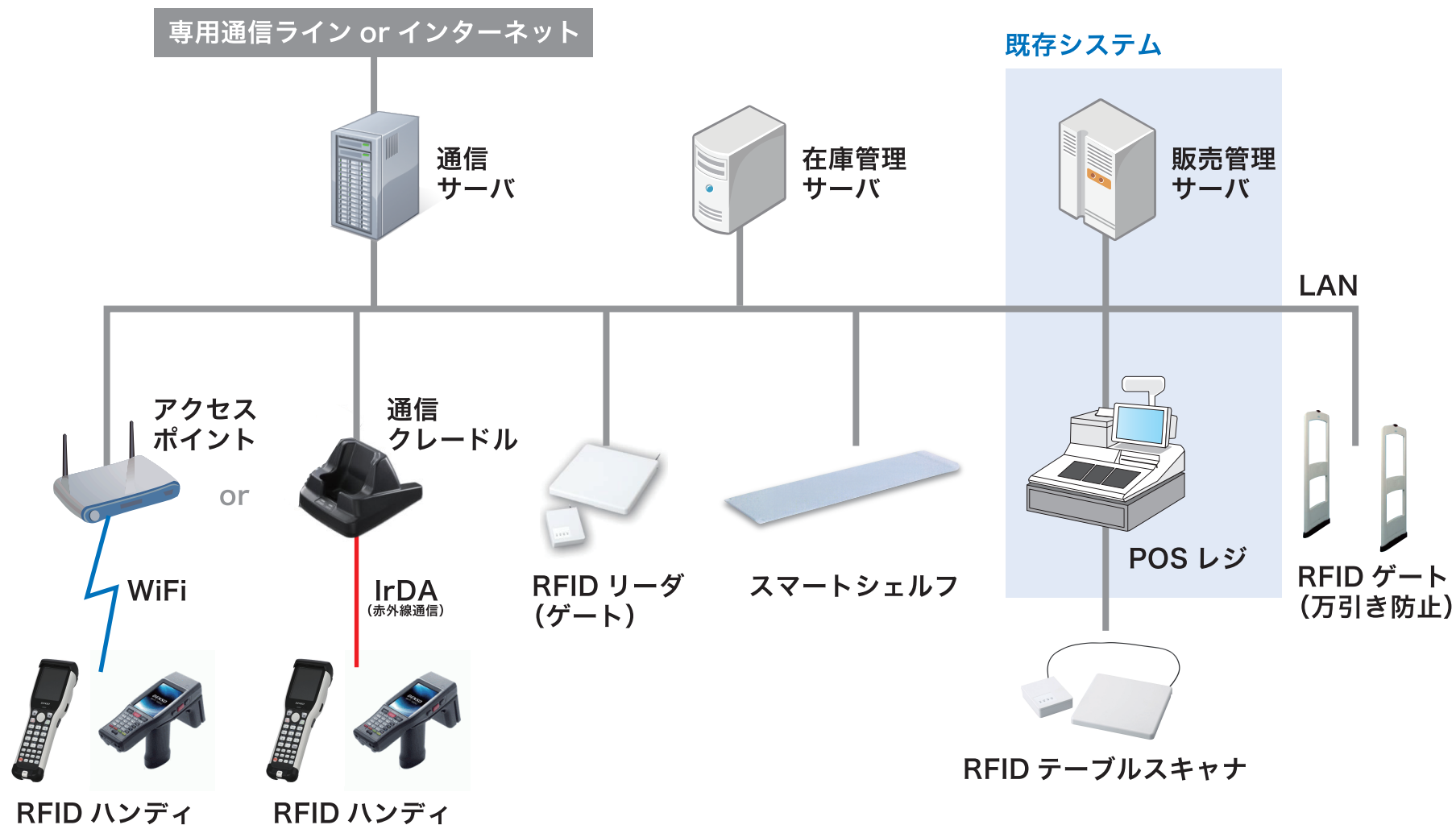
一般の Windows PC と接続してもお使いいただけます。
PC 用ソフトへの組み込み用に制御用 DLL ファイルをご提供できます。

オフィスや店頭での RFID サービスが構築可能！



従来のシステムを入れ替える事なく簡単に RFID を導入できます！

店舗システム構成



RFID 導入のデメリット

①価格が高い

現状の下げ札に比べ、RFID タグの導入コストがかかります。
また既存店の場合、ハンディ等の買い替えが必要となります。

対策 →

投資効果を提示しトータルとしてお客様にご検討いただいております。

(例えば、棚卸し業務の作業時間 × 人件費でコストの比較を行い、イニシャルコストを何ヶ月でペイできるのかを計算します。)

②どこの商品を読み取っているのか分からない

バーコードは一点一点確実にスキャンしていきますが、RFID の場合は電波が目に見えないため、どこの商品を読み取っているのかが分かりません。

対策 →

業務アプリでこのデメリットを改善しております。入荷や棚卸しのマスタデータを最初にダウンロードし、読み取った RFID タグのデータをマスタから消しこんでいくといったアプリで業務効率化を実現しております。

③金属・水に弱い

RFID は電波でデータのやり取りを行います。電波は金属に反射する、水に吸収されるという特性があります。そのため金属の小物や、ラメ製品、水分がある美容、化粧品といった商品の読み取り精度・距離が落ちます。

対策 →

金属に取り付けることに特化した「金属対応タグ」などがラインナップされていますので、最適な RFID タグを選定しテストを行います。

導入事例のご紹介

①ドレスシャツ専門店

導入状況

2013年3月末より国内20店舗・海外1店舗にてRFIDを導入
RFID タグ、在庫管理システム・機材一式を供給
業務オペレーションの構築、売場スタッフ教育、導入後モニタリング等のサポートを実施

導入効果

入荷作業時間が1/5、棚卸作業時間が1/10に軽減→付帯業務軽減による接客時間の増加

②バッグ・靴専門店

導入状況

2013年3月末より国内3店舗にてRFIDを導入
RFID タグを供給、運用オペレーション構築等のサポートを実施

導入効果

店頭での売上業務の効率化およびセンターでの棚卸作業の付帯業務が1/12に軽減

③大手GMS 衣料PBブランドにおける実証実験

導入状況

PBブランド1店舗でRFID実証実験を実施
RFID タグ、在庫管理システム・機材一式を供給
業務オペレーションの構築、売場スタッフ教育、効果検証項目の設定および算出を実施

導入効果

店頭とバックルームの在庫を管理することで、欠品商品を店頭へ補充した結果、約7%の売上が向上